



# ホタル

平成29年10月20日発行  
八戸市立白銀南小学校  
TEL 33-1126

## 自己実現のために大切なこと

校長 高谷 信行

『拍手の嵐 六つの音色を 響かせろ』のテーマで、今年も10月14日に学習発表会を行いました。たくさんの家族の方に来校いただき、あたたかい声援や拍手をいただきました。ありがとうございました。歌唱・器楽演奏・話すこと・演じることの表現活動において、全体で揃える美しさや観客を引き付ける個の演技に、すべての子どもの個性が輝いていたように思います。また、音楽や照明など係の運営、小道具の作成、音付・振付等を子ども自ら行っていた学年もありました。工夫しながら一つのものを作り上げていく楽しさを感じていたものと思います。

また、10月1日には早朝奉仕作業がありました。親子でのたくさんの参加、ありがとうございました。保護者の皆様のご協力により、子どもでは手の届かない所もきれいになり、すばらしい学習環境が整いました。11月25日には、本校創立30周年の記念式典もあります。改めて、子どもの学習環境づくりへのご協力に感謝いたします。

さて、先日ある研修会に参加して学んだことを紹介します。子どもが自ら現在及び将来の**自己実現**を図っていくためには、**自己指導能力**が必要とされています。これは、その時、その場で、どのような行動が適切であるか、自分で判断し、決定して実行する能力のことで、その育成には、次の3つのことが重要であると聞きました。

- ① 子どもに自己決定の場を与える。他の人の自主性を大切にしながら、自分で決めて実行する能力を育てることで、自分の考えをもって話し合いに参加し、他の意見と比較して考えを深めたり、新たな視点に気付いたりすることができるようになる。
- ② 子どもに自己存在感を与える。自分は価値のある存在であることを実感させ、自分に自信をもたせ、何事にも積極的に取り組もうとする気持ちを高める。また、自分の価値を認められた満足感が、他の人のよさを認めようとする態度につながる。
- ③ 共感的人間関係を育てる。相互に人間として尊重し合う態度を育て、集団の中に居場所があることで、安心して生活が送れるようにする。そのことによって、個性の尊重や対話で相手を理解しようとする意識が高まる。

自分の将来像をどのように描き、自己の実現を目指して目標に取り組んでいくのか、子ども一人一人をしっかりと見つめ支援していきたいと思います。また、子ども一人一人輝く教育活動を進めて参ります。ご理解とご協力をよろしく願いいたします。